

・私は聖和短期大学で保育を学ぶことができすぎてすごく良かったと思います。短期大学ということもあり、実習や授業などは詰め込まれていましたが、その分充実した学生生活を送ることができました。また観察実習などは隣接している保育園や幼稚園があるからこそ経験できることなのかとも思います。

・子どもを主体とする保育についてや、子どもに対する考え方について学べたのが良かったと思っています。入学前と今では考え方が大きく違い、保育者として少しは成長できたと思っています。

・学校生活での思い出は一緒に目標を持った素敵な友達が出来たことです。友達が出来たことで勉強や実習で辛いことがあっても、励まし合い協力して夢に向かって進むことが出来ました。素敵な友達と保育の勉強が出来て良かったです。

・いくつか実習があり、大変だったけど優しい先生や友だちに励ましてもらいながら最後までやり切ることができたこと。また、たまにキッチンカーが来るので、友だちと美味しいクレープを食べることができたこと。

・私は聖和短期大学に入り、4つの実習が1番この学校で学んで良かったと思ったことである。施設や保育園、幼稚園そして児童館と多種多様な施設での実習はそれぞれの方針や保育等の進め方に違いがあり、子どもの年齢も様々であった。慣れるのには時間がかかったが、とてもやりがいのある実習になった。

・学校生活の思い出は、多くの仲間ができたことです。実習の辛さやしんどさ、悩み事を相談に乗ってくれました。同じ保育の道を目指しているからこそその分かり合えるものが沢山ありました。この2年間はあつという間でしたが、実習に授業どれも楽しかったです。

・私はこの学校に入り、たくさんの同じ目標を持つ友達に出会えたことが嬉しかったです。同じ夢を持っているからこそできることや話がたくさんありました。また、卒業後も会ったり職場の話ができると考えるととても安心できます。

・学校生活で楽しかったことは、施設実習での経験である。一緒に実習を頑張る新しい友達が増えたり、子どもと触れ合うことで距離が縮まったりすることが楽しかった。そして、実習での経験によって、保育に対する関心がより強くなった。

・実践的な授業が多くとてもためになると思う。忙しい毎日だったけど同じ仕事をする仲間がたくさんできてこれから先も仲良くしていきたいと思える人に出会えたことが良かったと思う。実習や就職など様々な場面で先生が手厚くみてくれるので充実した毎日を過ごすことができた。

・聖和で学んだ事は丁寧に関わるという精神です。子どもを子供と書かないのは、子どもは本来供えるものではないから子どもと書くことを学び、その考えに納得をし、今でも使っています。またこの2年間は携わってくださる全ての方が優しく見守ってくださっていて安心して学校生活をおくることができました。

・大学生活で一番の思い出はとても仲良い友達が出来たことです。実習中励ましあったり空コマの時間に一緒にゴロゴロしたりと楽しい思い出がたくさんありました。

現場経験が沢山の先生ばかりなので、イメージを膨らませながら授業を受けることができました。また、発表の機会も多いので、実践に活かしたり、みんなから刺激を貰って頑張ろうと思えたりします。何よりも先生が親身にどんな話も聞いてくれるので、実習や就活も不安を抱えずに取り組むことができました。

- ・聖和にきて専門的な知識はもちろん、保育者として人として考え方が豊かになったと思います。周りも優しい同期ばかりで励まし合いながらやってこれたことが本当に良かったです。

- ・他学生の実践や制作物などを見ることで自分にはない発想を知り、吸収したいなと思う所も多くあり、貴重だと感じました。大好きな友達と聖和の森で食べるご飯や自然と触れ合う時間はすごく大切な思い出です。

- ・学生生活の中で、季節を感じる事ができる部分は聖和の森であった。聖和の森を通して季節を感じながら友達と葉っぱに口と鼻を作るように切り取ったりしながら工夫して、友達と沢山の写真撮りながら、学生生活を終えた。

- ・私は、入学して毎日詰め込みの授業や課題をする中で一緒に頑張れる仲間がいて本当に良かったと感じました。お互いに励まし合いながら 2 年間毎日学校に通い最後の授業まで頑張ることができたのは、いい友達に出会うことができたからだと思います。

- ・私が大学生活で楽しかったことは、保育現場で実際に行われているミルク作りやおむつ替えを実践できたことです。ミルクを作ったことは授業が初めてで、おむつ替えの経験も少なかったため、授業を通して友達と一緒に実践できたことはとてもいい学びになったと思います。

- ・私が聖和短期大学で学んでよかったことは、子どもへの向き合い方についてです。前まで「先生」と「生徒」という構図で考えていましたが授業や実習等を通して「1人の人間」と「1人の人間」なのだと実感することができました。

- ・この学校では、2年間の間に沢山実習があり、忙しい日々が続き、勉強がとても充実していました。辛いことも多かったですが、先生が何度も優しい言葉をかけてくださったり、沢山救われました。聖和を選んで良かったです。

- ・学んでよかったことは、障害を持っている子どもへの接し方です。学校では様々な障害をもった子どもについて学びました。実習先で障害をもっている子どもに出会ったとき、授業で学んだことを活かして接してみると、その子と信頼関係を築けました。

- ・大学生活では、友達と一緒に食堂で昼食をとる時間がとても楽しかったです。コロナの影響で、パーティーがありました但那中でも唯一マスクを外して友達とコミュニケーションをとる時間だったので大学生活において大切な時間でした。

- ・同じ志を持った友達と過ごす日々はとても貴重なもので、お互いに助け合いながら高め合っていくことができました。聖和で学んだからこそ、2年間迷いなく保育の道を極めて行けたように感じます。

- ・私が聖和短期大学で学んでよかったと思うことは、子どもに対する接し方です。話を聞いて

ていると他の学校では子どもと同じ目線で立ったりすることはないのかなと思うことができました。聖和では本当に子どもを大切にしていることがわかりました。

- ・私は聖和短期大学に入学して、保育者としての責任感や保育者間での連携、保護者の方との信頼関係の大切さを学ぶことができました。そして、学校でできた友達と毎日笑い、実習や就活の際には励まし合い、かけがえのない一生の友達ができたので本当に聖和に感謝しています。卒業したくないです。

- ・大学生生活の中で実習を4回経験させていただき、さらに通常の授業やテストをして学ぶ生活は正直とても大変でしたが、それを乗り越えたことで保育者となる自信を少し得ることができたのでこの大学に来て良かったです。

- ・雪が積もった雪景色の聖和キャンパスで、童心に帰り友達とすごしたことです。

- ・聖和短期大学では、先生方一人ひとりのお人柄にふれなが保育を学ぶことができたことが何よりも感謝でした。弱き人と共に生きるとはどういうことか、保育で一番大切なことを教科書からではなく先生方、時には職員の方々から実感し、学ばせていただきました。紆余曲折し、ご迷惑お掛けすることが多々ありましたが、ここまで導いてくださった教職員の皆さま、神さまに感謝しています。

- ・「聖和の森」は、自然豊かな聖和キャンパスの中でも特に四季折々の自然を楽しむことができる場所です。そこには、隣にある保育園の子どもが遊びに来ることもしばしばあります。保育を学ぶ中で、子どもの姿を具体的にイメージすることはとても大切にだと感じます。子どもの姿を近くに感じながら保育を学ぶことができる聖和短期大学を選んでよかったと強く思います。

- ・一緒にいる時間が長かったため、親しい友達が増えたことに嬉しく思います。実習や課題でしんどいと思ったことが何度もありましたが、その分充実していて、最後の学生生活を今の仲間と共に過ごせたことがとても良い思い出です。

- ・私は本学の学びの中で、子どもが「本を読んで」というのは「一緒にいて」という意味だという話が心に残っています。子どもの発する言葉の裏にも目を向けることの大切さを感じ、温かく寄り添うことのできる保育者を目指したいと思いました。

- ・聖和短期大学に入学して、信頼のおける友達ができました。また、実習や課題などしんどいことや大変なことも多くありましたが、友達と支え合って乗り越えることができました。このことが2年間で一番良かったことだと思います。

- ・私が感じた聖和短期大学の魅力は、保育現場での実践経験のある先生が沢山いたことであり、授業内で児童養護施設や病児保育の話聞いたことは特に印象に残っています。また、クラス制であったことから友達と辛いことも乗り越えることができたと思います。

- ・聖和で同じ夢を持つ友達と出会い、同じ辛い実習を乗り越えて4月から同じ職で生きていくことが充実したと言えます。同じ夢を持った友達に出会えたことが私にとって、特別心強いものとなりました。聖和だからこその学びを通して、保育がもっと好きになれたこと、とても充実した2年間です。

・最初は保育士になることだけを目指して入学したが、色々授業で学んだり実習に行って現場で学んだりすると自分をもっと知りたいことが見つかりより自分の将来について見つめ直すことが出来た。

・この2年間で楽しかったことはお昼やあきコマの時間です。その間に友達とずっと話したりお昼何を食べるか考えたりアラームをかけて寝たりしました。1日の授業が多くてもこの時間があれば午後もしっかり頑張ろうとなれたのでよかったです。

・学んで良かったことは、子どもが主体となる保育を展開する事や、児童館実習や・児童養護施設での実習で乳幼児以外の小学生ともかかわりを持てたことが良かったです。楽しかったことは、学校帰りに食べに行ったことや、友達4人とディズニー2泊3日した事です。
・私が大学生活で充実していたと感じることは、実習です。実習では楽しいことも辛いこともあったけれど、保育者に向かって自分自身が成長していくことも感じられ、本当に充実していました。実習での経験はこれからも繋がっていくと思うし、聖和で実習ができて良かったと思います。

・聖和だからこそ、子どもを主体とし「子どもにとって」を一番に考える保育を学ぶことができたと思います。大学生活では、トーンチャイムを経験できたことが思い出です。聖和のクリスマス礼拝を2年生の仲間とこのような形で参加できて嬉しかったです。

・聖和は、保育について学ぶための人的・物的・自然環境がどれも整っていて、その豊かな環境や丁寧な指導の下で保育に関する知識・技能の基礎を現場経験豊富な先生、同じ道を目指す友達と共に学ぶことができてよかった。実習や実技発表の機会が多く、その度に自分の成長を実感できて嬉しかった。

・大学生活での思い出は、友達と毎日学校で楽しく生活することができたことです。初めは慣れない場所での生活に不安を感じていましたが、プライベートや課題のことを話したりしながら楽しく過ごすことができたことが1番の思い出です。

・大学生活で1番楽しかったことは、誕生日の日にみんながお祝いをしてくれたことです。サプライズでたくさんお菓子をくれたり、ケーキをくれたり、プレゼントをくれたりしました。大学生活の最初のほうで、仲良くなって間もないときだったのでまさかサプライズがあると思ってなくてびっくりしました。とてもうれしかったです。聖和に入学して、たくさんの友達に恵まれてとてもたしかった2年間でした。

・先生方がとても温かく、聖和の先生方に会えて、聖和の先生方から保育を学べて良かったです。聖和の森や図書館、おもちゃと絵本の部屋など充実した環境の中大学生活を過ごせて良かったと思います。

・聖和で良かったと思うところは、キリスト教、キリスト教保育について学べたことです。私自身今までの人生で宗教やキリスト教に関わることなく生きてきました。しかし、保育士という色々な人と関わる職で、園の方針自体キリスト教のものが多くの中で、基礎だけかもしれないですが理解することができ、これからの人生が豊かになったと感じました。

・思い出に残っていることは、コロナの影響で施設実習の時期が皆んなとずれていた時に、

友達から応援のメッセージ動画を貰ったことです。1人での実習で心細かったので、とても嬉しかったです。こういった友達に出会えて良かったです。

・自分の保育観を明確にできたり、子ども主観で様々なことを考える大切さを学べてよかったなと思いました。また、子どもと一緒に楽しめる活動を自分で考え、作ったり発表したりしながら子どもの目線に立って考えることを学ぶことができて良かったです。

・私がこの学校で学んでよかったことは音楽です。 聖和に入る前はあまり音楽の授業や楽器を弾くことなどは好きではなく、ピアノも全然弾けなかったけど、色々な授業を通して音楽で自分を表現したり音楽の楽しさを知ることが出来ました。

・様々な講義を受けていく中で、先生方の考え方や学生の考え方、多様な意見に触れることで私自身の視野が広がり約2年間で大きく成長することができました。友達と沢山笑ったり時には一緒に泣いたり、助け合って過ごした2年間は一生忘れられない思い出です。

・大学生活で楽しかったことは、友達とたくさんのお話をしたこと。普段の何気ない会話をしたり、お互い実習を乗り越えたことを褒めあったりなど、会話をすることを楽しみに大学へ行っていました。とても良い思い出になりました。

・私は、この学校にきて子どもの目線になって考えることや子どもに寄り添いながら行う保育を学べて良かったです。指導案や記録で大変だったけれど子どもたちと関わり保育士という仕事が改めて素敵だと感じられた実習が私の一番の思い出です。些細なことでも笑い合ったりした登下校も友達との大切な思い出です。

・私は聖和短期大学で子どもに対しての援助だけでなく、保護者への援助も大切であることを学ぶことができたことがとても良かったと感じている。また、忙しい生活の中でも、多くの優しい友人と出会い、一緒に大学生活を楽しく乗り越えられたことが1番の思い出であると思う。

・この学校に入ったことで、毎日課題に追われしんどい日々の方が多かったですが、苦手な文章も今では書けるようになり、素敵な保育観を身につけることができました。いつでも寄り添ってくれる先生方がいた点が最もこの学校で良かったと感じています。

・大学で学んでよかったことは、どこの大学を出るかで保育への考え方や保育の仕方が変わってくるということだ。聖和短期大学では子どもの主体性を重視する保育を学んできたため、それが当たり前のように感じていたが、外部講師の方からお話を聞くとそれが普通ではなく校風によるものだというのを学んだ。楽しかったことは空きコマが多かったが、大学の仲間と親睦を深めることができその分思い出がたくさんあることだ。

・聖和短期大学では、実習に向けて様々な授業で体験型形式として授業を受けることができた。自ら、実際経験することができ、また経験豊富な先生方から指導してもらえ、毎日学校へ行くのが楽しかった。

・大学生活で1番楽しかったことは、友達と過ごした2年間です。聖和の森で走ったり、話したり、笑いあったりしたことが本当に沢山あって忘れられない思い出になりました。学校生活の中で楽しかった思い出は、毎日受けている授業です。ほとんど同じクラスで授業

を受けるため、みんなで頑張ったという一体感がでて授業でも楽しかったです。また、千葉先生の絵を覚えてみんなで答えを導き出す授業はとても楽しかったです。

・キリスト教にふれるのが今までで初めてのことでしたが、キリスト教の歴史や良さを知ることができました。また、保育園や幼稚園にはそれぞれ方針がありますが、キリスト教ならではの方針があることを知り、子どもを平等に愛することを言葉だけでなく意味を理解することができ、入学する前に自分が思い描いていた自分像よりもよりよい自分像を見つけることができました。聖和に来てよかったなと改めて思いました。

・聖和短期大学に入学して、実習や授業など大変で心が折れそうな時もたくさんありました。ですか、保育者としての子どもとの関わり方、気をつけるべき点など沢山学ぶことができました。ピアノの授業では、日々練習し続けることの大切さを感じました。大学生活での思い出は、友達と過ごした空きコマです。聖和で喋ったり、関学に行ったりととても楽しかったです。大学で学んだ座学に加え、参観実習や本実習での経験を就職後活かしていきたいと思います。

・聖和に入り、実習が思っていたより大変で辛かったです。しかし実習中に、友だちが励ましてくれたことで、自信を持てるようになりました。2年間という短い間でしたが、仲間と共に目標に向かって実習をこなしたり、空き時間には笑い合えたり、聖和の森で自然を感じながら充実した日々を過ごせました。

・大学生活で楽しかったことはキッチンカーで色々なものを食べたことです！初めて食べるものも沢山あって、いつもどんなキッチンカーが来るのか楽しみでした！友達と食べ物を入れて写真を撮るのもすごく楽しかったです。

・聖和にきて学んでよかったなと思うことは、自分自身を一番成長させてくれた実習です。実習を通して子どもとの関わり方が変わりました。園ごとに方針が違い苦戦したことを味わったことはいい経験になりました。

・私は、2年間を通して保育技術を学ぶことができたと共に友達の大切さを改めて感じた。実習や普段の学校生活で悩んでいるといつも友達が支えてくれた。辛かったことも多くあった中、友達が居たから私は成長することができたと思う。

・手遊びや表現活動、製作などを色々な授業で学べたことで、実際に実習に活かすことができよかったです。そして、その実習で先生方が近くでサポートしてくださっていたことが何よりよかったことであつたと思います。2年間と短い間でも、新しい友達仲間に出会い、様々な行事を一緒に楽しめたことが楽しかった思い出です。

・人前に立って話す機会が多く、話す力を学ぶことや保育士として大切なことを学ぶことができてよかったです。素敵な友達に出会えて辛い時は励まし合い、一緒に笑ったり、話したり出来て最後の学生生活に素敵な思い出が出来ました。

・色々な考えを持つ保育者と関わる機会があつたことが良かったと思います。自分だけで考えるのではなく普通の保育や宗教保育の中でも様々な考えがあることを知れたのが嬉しかったです。大学生活での思い出は、友達とキャンパス内外で遊びに行けたことです。とても

楽しかったです。

・自分が育った保育とはまた違ったキリスト教保育を学べたことがよかった。大学生活ではこれまでなかった空きコマがあり最初はいらなそう思っていたけど友達と UVER したりお話ししたりして楽しんだのが思い出です。

・正直、1 時間半の電車と坂を登るのはしんどかったです、学校に着けば大好きな友達がい、なんやかんやで最高の 2 年間になったと思います！聖和に来なければ出会えなかった友達、自然、楽しさがあつたと思うので、聖和にきてよかったです！

・私は、聖和短期大学でかけがえのない友人と出会い沢山の思い出をつくることができました。普段の授業では、笑い合い意見を述べ合い楽しく取り組むことができ、実習期間では励まし合い乗り越えることができました。聖和短期大学で学んだことを糧にこれから頑張りたいと思います。

・聖和短期大学では保育や子どもについて、幅広い視点から学ぶことができたので良かったです。また、仲間と励まし合いながら乗り越えた実習も良い思い出になりました。おもちゃと絵本の部屋で友達と遊んだことも楽しかったです。

・私が聖和短期大学に入り楽しかったのは保育という職に就くにあたり、子ども達への愛情や成長の感じ方を身をもって感じられたこと。また大学に入り知り合った友達がほとんどで一緒の夢があるからこそ分かち合えることや理解し合えることがあり、切磋琢磨し、成長しあえたことが凄く考え深いものだった。

・大学生活で楽しかった思い出は、空きコマの時間です。空きコマの時間では、空き教室を使ってハロウィンやクリスマスに友達と集まって、プチパーティーをしたり、聖和の森で自然に触れたりとても楽しい時間を過ごしました。また実習や定期試験の前には、お互いに励ましあいながら、手遊びや絵本の読み聞かせの練習したり、分からないところの教えあいをしました。特に実習の前の練習では、アドバイスや新しい手遊びなどに触れることができるとても大切な時間となっていて、これを行っていたから、本番もあまり緊張せずに挑むことが出来ました。

・この学校で学んでよかったことは、保育の実践力です。実習だけでなく、観察実習や講義等、様々な場面から実践的なことや知識を学ぶことができ、少しは力が身についたと思います。また、大学生活で楽しかった思い出は、友達と過ごしたことです。毎日話したり、写真を撮ったり、何気ない日々がとても楽しくて思い出に残りました！

・授業の中で実際に現場に立った際に出来ることを実践したり、学んだりすることができる良いことだと思う。大学生活では、友達同士と一緒に聖和の森で遊んだり、走ったりして子どものように駆け回ったことがとても思い出になっている。

・自分とは違う地域の方々が沢山いる中で、色々な場所から聖和へ巡り合わされ、今の仲のいいお友だちや、同じ目標を持って将来に向けて頑張る人たちと過ごすことが出来た日常がとても有意義な時間で、充実していたのだなと改めて知ることが出来ました。

・聖和短期大学に入学して、大切な友達に出会えたことが私にとって 1 番大きなことだと

思います。みんながいたからこそ、大変な実習やテスト、毎日の授業を乗り越えられました。
これからもずっと私の人生に関わっていく大切な人たちだと思います。

・聖和の森で枯れ葉を集めて友達とあそんだり、授業で花を集めて髪飾りにしたりなど自然なものをつかってとても遊べて楽しかったです。